

ainoha

— アイバノコトノハ —



特集

その後どのように暮らしていますか？

「おうちを自由にアレンジする暮らし」



take free

ご自由にお持ち帰りください

2013 \* September Vol.21

その後どのように暮らしていますか？



## おうちを自由に カスタマイズする暮らし

お家を建ててから11年  
どのように暮らしていますか？  
K様のお家を訪ねました。

こちらに住もうと決めた理由は  
ご主人の「勘」。  
家のデザインや周りの環境を見て  
ここだ!と直感で決めたそうです。

「家って大きい買い物だと思っていたけど  
直感で、良い!と思ったので、普通に買い物  
する感覚とそんなに変わらなかったよ。」

と、ご主人。  
その勘は的中して、住んでみても  
「とても良い、問題ない」とのこと。  
楽しく暮らして下さっているのは、私たち  
スタッフにとっても、すごく嬉しい事です。

取材させていただくと、K様のお家には  
DIY(自身で作る)された場所が  
たくさんありました。

こういうのが欲しいなあ、よし作ろう!!  
と、思い立ったらすぐ行動するご主人の  
イキイキとしたお姿が印象的でした。

自分で好きな暮らしをつくり出す、  
そんなK様のお家をご紹介します。

## もくじ

特集 その後どのように  
暮らしていますか？

「おうちを自由に  
カスタマイズする暮らし」  
(p. 25)

あいばご通信  
(p. 6)

あいらほ  
(p. 8)

家づくり学校 / i-works  
(p. 9)

職人さん紹介  
(p. 10)

いちおしリレー  
(p. 11)

イベントピックアップ  
(p. 12)

ainohaのあるお店  
(p. 13)

information  
(p. 14)

ainoha  
- アイバノコトノハ -



2013

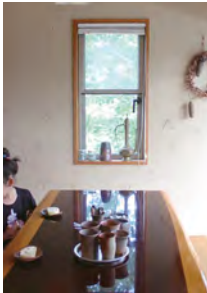
September vol.21





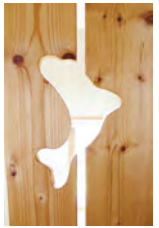
ダイニングベンチ

ホームセンターで木材を調達し、全てご主人のお手製! ビスは使っておらず、「くさび」などの木組みだけで作られています。仕上げには、グローブやスパイクを丈夫にするために使う、亜麻仁油(あまにゆ)が塗られています。昔、野球をやっていたご主人にとって、亜麻仁油は思い出の香りなのだそう。それを家具にも使えるなんて、とても嬉しいことですね! 中学時代のグローブも見せて頂きました。



ウォール

ダイニングのきれいな薩摩中霧島壁。近寄ると、なんと手形の模様が入っていました! 「壁に家族の手形を残したい」との希望を職人さんに伝え、壁塗りの日を教えてもらい、家族みんなでスタンプしたのだそう。よく見ると足形も...! 家族みんなの素敵な記念碑ですね。



引き戸

戸を開けると下へと続く階段になっています。この引き戸は家を建てた当初は無かったのですがベビーゲートとして、ご主人が手づくりで設置しました。天井までの高さにしたのは、エアコンの風が出ないようにするのと、子どもが小さいうちはひとりで開けられない重さにするためだそうです。イルカの形も自分で切り抜いたんですって! かわいいです。



ひみつの収納場所

この洗面所の下引き出し、実はこれもお主人の手作り家具! もとからあったようにしか見えないうらい、素材やサイズがピッタリでした。さらに驚くことにその奥には収納スペースが隠されていました! ご主人が壁と床に穴をあけて作ったのだそう。



トランポリン

以前はウッドデッキだったところを解体し、フロリダから材料を輸入して、ご自分で組み立てたというトランポリン。とても丈夫なので、2階まで顔が見えるくらい、おもいきりジャンプできるんです。実は以前のウッドデッキもご主人がたった一人で作ったのだそうです! 職人だったというわけではなく、ご主人いわく、つくるのが得意なだけだよ、とのことですがパワフルです!!

こちらでご紹介した以外にもたくさんのDIYされている個所があり、K様の行動力には驚かされるばかりでした。今までは物をつくっていく事が多かったK様。これからは、メンテナンスのしやすさを意識して、ちよつとずつ減らしながらシンプルな形にしていきたいとのこと。物だけでなく、暮らしやすさもご自分達でつくり出されているのですね! これからの暮らしぶりが楽しみです。取材させて頂きありがとうございました。

ソーラータウン久米川祭り



取材に訪れた日はソーラータウン久米川祭りでした。この祭りは、ソーラータウンの街で暮らす人々の交流を深めるために2~3年に一度行われている住まい手さん達のイベントです。

B B Qや、みなで持ち寄ったお料理をワイワイ食べたり、ヨーヨーつりやスイカ割りなど、大人も子どももみんなで楽しめるものを住まい手さん達が企画します。街全体が家族のような繋がりなんです。



掲載しきれなかった取材後記はブログでご紹介中です。  
<http://ameblo.jp/ainohablog/theme-10071359705.html>  
 QRコードで携帯カメラからも読み取れます→







特集

その後、どのように暮らしてますか？

「園路の春が待ち遠しい！」





まだ幼葉のついたカクレミノ。成長につれて切れ込みのない葉になり、紅葉するようになったりと時を経て楽しめる常緑樹。



ミツマタの名前の通り枝が3本ずつ出て三つ叉に分かれる様子がなんだかかっこいい!半球状に小さなお花が鈴なりに咲いていました。



昨年8月に撮影した3号棟モデルハウスのアプローチ。小山がくっついている感じがかわいらしい。



一日花といわれる澄んだ青い花のオオイヌノフグリ。どこにでも咲いているようだけれど、改めてみるととってもかわいい!



ベル形の花をたくさんつけたアセビも発見!アセビは漢字で書くと馬酔木!成分により馬が酔ったようになってしまうそう。



昨年8月に撮影した3号棟モデルハウスのデッキ周りと駐車スペース、今年の夏の様子も楽しみ!

●特集 (P.2-7)  
ソーラータウン府中  
「園路の春が待ち遠しい!」

●ソーラータウン府中イベント (P.8・9)  
①karfインテリア講座  
②ようこそオウチ展  
③緑のカーテンをつくろう  
会場:府中市美好町

●こども工務店2(に) (P.10・11)

●あいばこ通信 (P.12)

●ainohaのあるお店 (P.13)

●information (P.14-15)

## まだちょっとはやいけれど...

武蔵野の植生を主として、四季を楽しめる公園のような植栽のソーラータウン府中、ジグザグに配置された建物の間の園路にも、春が来たかな?と思って取材に行ってみました。残念ながら、まだちょっと早かったようで、風景は冬模様。けれど、芽がたくさんついたクロモジやコマユミ、ガマズミがあともう少し、春の到来を見計らっているようでした。上の写真でも紹介したように、開花期が早春とされるお花はかわいらしく咲いていました。

ゾエンの蓑田さんの植栽は、なんだかとってもかわいらしくて、なつかしいような、そんな感じ。ソーラータウン府中の16棟が完成して、園路も完成して、雨水利用の手押しポンプもついて、それぞれのおうちでの暮らしが始まったら、どんな風なんだろう?季節の移り変わりや成長の段階で楽しめる草木がたくさんこの町は、きっと時を経て楽しみが増えていくのだろうな、となんだかわくわくしてきました。私が個人的に好きなのは、直線や平坦ではない丘のような地形に芝が張っており、草花が植えてあるところ。まあい丘がたくさんあるところ。そんなこんなで春真っ盛りも夏も秋も楽しみな草木たちです!

ソーラータウン府中  
園路の春が  
待ち遠しい!



アイスバーのようなネームプレートが植物の名前を教えてください。

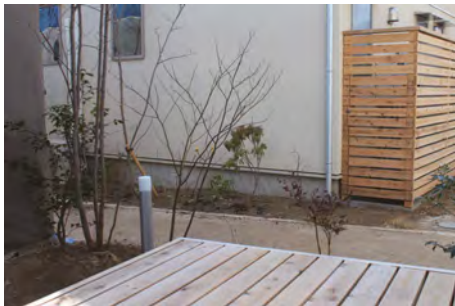




13号棟のアプローチには、シンボルツリーのジュンベリーと、ミツバツツジが植えられています。まだ冬モードだけれど、ちょこっと植えられているお花がかわいいです。



(上写真)13号棟アプローチ脇(下写真)12号棟アプローチ脇で見つけたお花。



13号棟のデッキは園路沿いにあります。樹木と板塀がほどよい目隠しになります。



13号棟のデッキを園路から見たところ。



庭先の実のなった木に野鳥も訪れる。



13号棟リビングから外を見ても、植物の緑が見えるのでとても気持ちがいい。

もちろん、室内も自然素材がたっぷりで気持ちの良い建物が完成しています。一部ご紹介いたします。



#### イベント後記

前号のainoha誌面でもご案内した、ホワイトデー前夜のフラワーリース教室には、珍しく男性にご参加いただきました。ほわほわと黄色いリースを熱心にそして楽しそうにする素敵男子みなさんのおかげで和やかな夜のイベントとなりました。4月もソーラータウン府中では素敵なイベントを予定していますので、お楽しみに♪

文/総務 釘宮

施工例は相羽建設ホームページでご紹介中です。  
ご紹介しきれなかった取材の内容はブログ「ainoha」でご紹介しています  
<http://ameblo.jp/ainohablog/>



特集

「ソーラータウン府中  
木造ドミノ住宅モデルハウス」





- 特集 (P.2-9)  
ソーラータウン府中  
木造ミノ住宅モデルハウス
- あいばこ通信 (P.10)
- ちょこっとインタビュー (P.11)
- いちおし!リレー (P.12)
- ainohaのあるお店 (P.13)
- information (P.14-15)

ソーラータウン府中  
木造ミノ住宅  
モデルハウス

## ソーラータウン府中 モデルハウスのインテリア

今月号でainohaは創刊から1周年です!毎月、住まい手さん取材に行かせていただいていたのですが、今月は昨年9月にオープンしたソーラータウン府中のモデルハウスをご紹介します。

ソーラータウン府中は東京都都市整備局のまちづくりであり長寿命環境配慮住宅のモデル事業なので、性能にもこだわった住宅ですが、今月のainohaではインテリアに焦点をあててご紹介したいと思います。

園路がつむぐ、庭物語。そんなキャプションのついた街並みなので、明るい色の外観や植え込まれている植物にも統一感があり、気持ちの良い16棟の街並みができる予定です(2013年1月に第2期販売)。

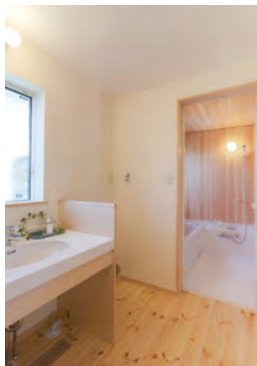
モデルハウスのインテリアは、目黒通りのインテリアショップkarfさんにコーディネートして頂いたのも、家具から雑貨まで見所が盛りだくさんです。インテリアが気になる方も、植栽が気になる方も、もちろん建物が気になる方も、ぜひお気軽に遊びにいらしてください。







目黒通りのインテリアショップkarfさんにコーディネートしていただいた室内は、「毎日の暮らし」や「家族との時間を大切にする暮らし方」を実践する「北欧の暮らし」をコンセプトにしています。ご紹介したいところがたくさんありすぎて、絞るのがなかなか難しいので、今回はたくさんの写真でご紹介します。(これでも掲載写真を選ぶのにひと苦労したのです。機会があれば、ぜひ実物を見に遊びにいらしてください!!)



キッチンも洗面脱衣室と浴室も木のぬくもりです。



TVを置いた迫力の造作カウンターはスタッフもお気に入り!



空間を遮ることのない階段やその横の格子は楽しいデザインです。



2階のスタディーコーナーもいろいろな活用ができそうです!



階段は1階の窓から2階の天窓まで明るく、夏には風もよく抜けます。



2階の天井は傾斜天井なので広々空間を楽しめます♪



気になる雑貨がならんでいます。



寝室は落ち着いた色の家具と低めの天井です。



キッズルームの壁にはINKEのウォールステッカーのゾウさん!



BRIOのおもちゃを始め、雑貨にもこだわっています。



ラウンジチェアやヴィンテージのチェストのあるお部屋もあります。



ベッドサイドには仕組みが気になってしまうブロックランプが。

(文/総務 釘宮)

ご紹介しきれなかった取材の内容はブログ「ainoha」でご紹介しています  
<http://ameblo.jp/ainohablog/>



**LDK**

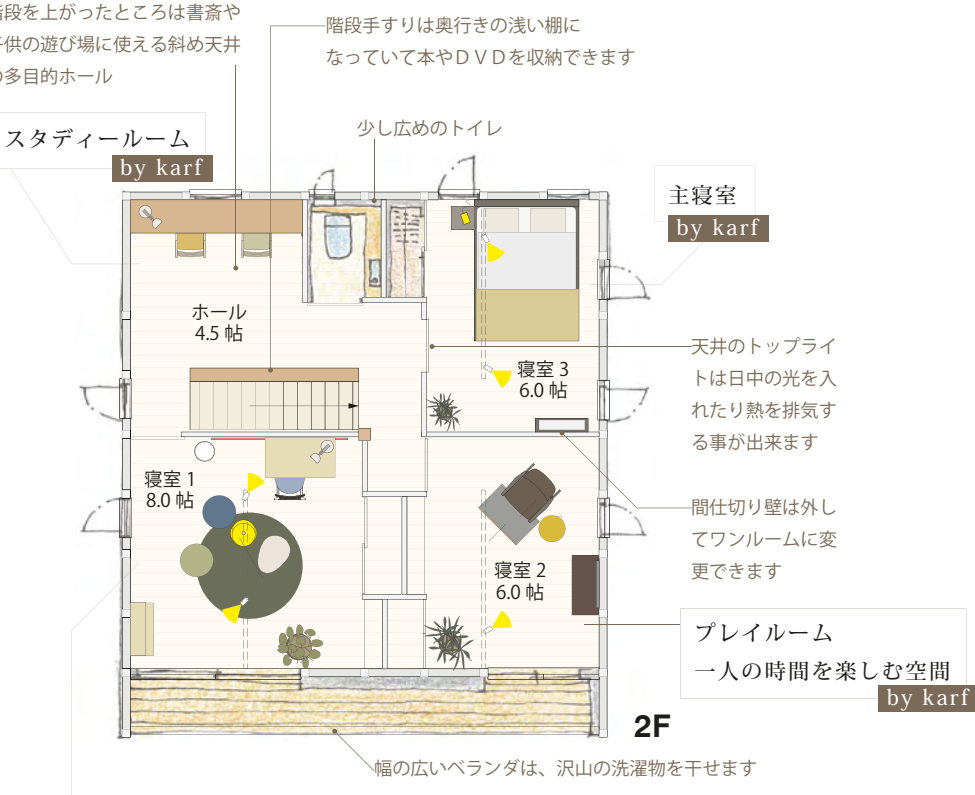
- ・家族・友達との団らんを楽しむ「場」としてコーディネート
- ・きっちり作り込みすぎず、LDKが1つの空間となるような家具など配置
- ・家族の人柄が感じられるようなしつらえ

by karf

**interior planning by karf** インテリアコーディネートコンセプト

北欧テイストのしつらえ

- ・「毎日の暮らし」や「家族との時間を大切にする」暮らし方
- ・素材感と経年変化
- ・クラフト感（作り手・人のぬくもり・風合い）のある空間



**チャイルドルーム**  
（子どもたちの遊び場）+ 大人も使える

by karf

**仕様**

床：パイン材

壁・天井：土佐和紙

屋根・外壁2階：ガルバリウム鋼板

外壁1階：リシン吹付け

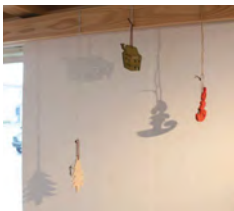
**DATA**

1F 延床面積	53.00㎡ (16.03坪)
2F 延床面積	59.62㎡ (18.04坪)
延床面積	112.62㎡ (34.07坪)
（※玄関ポーチ一部とベランダを含む）	

専用地面積	122.04㎡ (36.91坪)
共用地面積	12.95㎡ (3.92坪)
敷地面積	134.99㎡ (40.83坪)

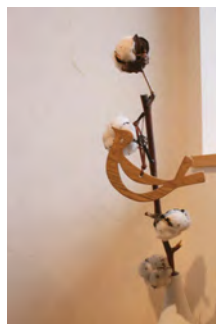


AIBA style  
クリスマス  
を実施しました

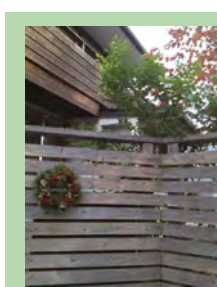


12月は、街中にクリスマスの飾りがあふれていて、見てまわるのが楽しいですよ  
ね♪ソーラータウン府中のモデルハウスでも、クリスマスの飾りを楽しみました。  
クリスマスに限らず、季節のイベントや伝統を少しずつでも楽しむ暮らしって、憧  
れます。今後は各モデルハウスでもちょっとずつ季節を楽しむ♪を発信できたら  
な、と思っています。それにあわせて少しずつ雑貨も販売していきたいと考えてい  
ます。

(左写真)配線長押しにオーナメントを下げました。影にも注目!!  
(上写真)観葉植物にもオーナメントを下げてみました♪  
(左写真)テーブルに材料を並べて考える瞬間から、楽しいです!!



モミや赤い実の可愛いヒベリカム、綿、松ぼっくりに4legsさんのオーナメントを合わせました。



青葉町の木造ド  
ミノ住宅モデル  
ハウスにもクリ  
スマスリースを  
かけました。

◀12/5に開催したリース教室の見本も飾られていました。

## ソーラータウン府中 木造ドミノ住宅モデルハウス



所在地 / 東京都府中市美好町2丁目52番地  
(多摩府中保健所前)

営業時間 / 10:00~17:00 定休日 / 水・木曜日  
アクセス

JR 武蔵野線北府中駅から徒歩 12分

JR 南武線・京王線分倍河原駅から徒歩 14分

京王バス：東芝南門下車徒歩 3分

ちゅうバス：美好町2丁目下車徒歩 3分

※お車で越しの場合、現地には駐車場がありませんので  
周辺のコインパーキングをご利用ください。



www.aibaeco.co.jp

## 「薪ストーブの ある暮らし」

2013年2月16日(土)  
モデルハウスオープン!

## ソーラータウン多摩湖町 木造ドミノ住宅モデルハウス

所在地 / 東京都東村山市多摩湖町 2-10



www.aibaeco.co.jp





特集:その後、どのように暮らしてますか?  
「北側には山野草のお庭、私たち向きの家」





- その後、どのように暮らしていますか? (P.2-5)  
—北側には山野草のお庭、私たち向きの家—
- ainoha meets interior!!! (P.6)
- あいばこ通信 (P.7)
- いちおし!リレー (P.8)
- ainohaのあるお店 (P.9)
- information (P.10-P11)

その後  
どのように  
暮らしていますか?  
—北側には山野草のお庭、私たち向きの家—

## お気に入りのアプローチ - ソーラータウン西所沢 -

今回うかがったSさん宅は、緑の小道を通って玄関にたどり着く、歩くたびにすがすがしい気分させられるそんなお住まいです。  
「これが、タマアジサイ。こっちがオニユリ、ワレモコウ、ヤマユリ、オミナエシ、ヒメノガリヤス・・・  
何年か鉢で育てたら、根洗い(鉢から外して水盤で育てる)でも楽しむことができるんだよ」

と広いお庭をぐるりと廻り、育てているたくさんの植物を教えてくださいました。

なるほど!お手入れが行き届いてるのですがすがしいわけです。

写真をとったりお話ししたりしているうちに、外では、近所の小さな女の子達が「何してるの〜?そうめん食べる?」と話しかけてくれました。





その後、どのように暮らしていますか？ 一北側には山野草のお庭、私たち向きの家—



ソーラータウン西所沢のSさんは、お住まいになられてから、12月で6年が経ちます。近所から子供たちのにぎやかな声が聞こえてきたり、あいさつをしたり、小さな元気をたくさんもらっていると話されていました。  
また、「こだわりをもった暮らしができる」と、趣味やインテリアの素材選びなど暮らしを楽しむ様子を教えていただきました。



木戸と緑の調和。  
奥行きのあるアプローチ。北庭を通り、山野草に迎えられながら玄関まで続きます。



玄関の庇が長く、外と内の中間をつくっています。



山野草の鉢植えづくりが趣味のご主人。  
庭のさまざまな植物の中から、室内にも拝借。  
この日の玄関にはタマアジサイの一輪挿し。

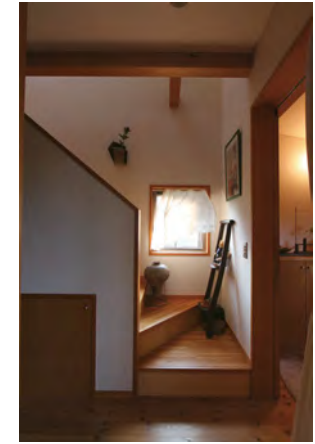


お庭の水やりは、夏は朝晩。この日は奥様がお手伝い。「1時間近くかかるのよ〜！」  
と言われていましたが、水をやると涼しくなり、土と草のにおいがして、清々しい空気になりました。

その後、どのように暮らしていますか？ 一北側には山野草のお庭、私たち向きの家—



日中は30℃を超える真夏日でしたが、クーラーをつけなくても大丈夫。  
大きな開口部と扇風機が活躍していました。



心地良い風が流れる。



床・天井・柱とマッチした家具は、センの木。  
拭きうるし仕上げ。  
木のぬくもりをとこところに。



緑をバックにしたオニユリ。  
古建材のついたと、山ぶどうのカゴに、素敵なしつらえです。



デッキには、「書帯草と萩の寄植」。  
書帯草には書を束ねる帯紐に見立てた、との説があります。



元気に好きなことを続けていただけるよう、これからもサポートさせていただきます。  
Sさん、ありがとうございました。

(文・挿絵/設計部 藤村)

ご紹介しきれなかった取材の内容は  
ブログ「ainoha」でご紹介しています  
<http://aibaeco.posterous.com/>



特集:その後、どのように暮らしていますか?  
「11年たった街並みに暮らす、思い出を刻む家」







- その後、どのように暮らしてますか? (P.2-5)  
—11年たった街並みにくらす  
思い出を刻む家—
- あいばこ通信 (P.6-7)
- 住まいづくり (P.8-11)  
—丘の上の緑の街、  
ソーラータウン西所沢—
- いちおし!リレー (P.12)
- ainohaのあるお店 (P.13)
- information (P.14-P15)

その後  
どのように  
暮らしてますか?  
—11年たった街並みにくらす  
思い出を刻む家—

## コミュニティーに暮らす —ソーラータウン久米川—

ほんのり淡いトーンでそろえられた外観と、建物の建築前から計画して植えられていた植栽が、完成から10年が経過して、なお一層馴染んで、落ち着いた街並みを作り出していました。



10年前、植えたばかりの木はまだ小さかった。→

## この街に暮らしていかがですか?

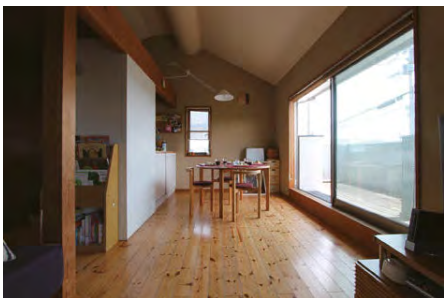
もともとの価値観が似ている人との近所付き合いだし、どんどん価値観が似てくる部分もあるのかも、とお話してくださいました。近所の方と物々交換をしたり、収納のアイデアを教えてもらったり、植物の株分けをしたりと、生活を楽しめる様子が伝わってきました。





あれから11年、  
その後、どのように暮らしていますか？

2001年、設計OM研究所+永田昌民+伊礼智+相羽建設でつくられた、ソーラータウン久米川にお邪魔しました。



なんて素敵な空間!小泉誠さんのダイニングテーブルとチェアもやっぱりステキですね。



お客さんが来ても、やっぱりここに座っちゃうんだよね。と話しながら、取材の日もスタッフと掃出し窓の前の小上がりでお話し。



お気に入りのキッチン家電が並ぶ造作の食器棚。レンジを置くために奥のほうはちょっと幅広に。棚下のオシャレ収納ボックスにはコストコの英字ダンボールを。



お気に入りのはキッチンの窓、と答えが返ってきました。朝陽がはいるので、さらに気持ちがいいそうです。



夏は風通しの為にいつもあけているというトップライト。取材に行った日も風が抜けていて気持ちよかったです。



照らす場所をきちんと考えられて照明が計画されています。間接照明で「夜の雰囲気」が特に素敵」なのだそうです。



2階リビングのデッキの向こうに広がるのは、緑の借景。贅沢空間です。



またまた、おいしいランチをいただいてしまいました。まるでカフェのようなおいしいランチ、ごちそうさまでした。そして向こうにかわいいこいずみ道具店のkaicoのケトルが!



伊礼智さんのブログにもご紹介があります。カテゴリ:ソーラータウン久米川 <http://irei.exblog.jp/i35/>

ご紹介しきれなかった取材の内容はブログ「ainoha」でご紹介しています <http://aibaeco.posterous.com/>